

“夏の足工” 伝統校のプライドを胸に

ASHIKAGA TECHNICAL High School Baseball Club News

MAR 2017 Vol. 12

“春は選抜から”とはよく言われますが、待ちに待った球春を迎えることとなりました。本校も、宇都宮南高校戦を皮切りに、3月中だけでも13試合を消化することができました。単に打って投げるというだけでなく、粘り強い戦いで接戦も、ものにできる試合が増えるなど、チームとしてレベルアップできている手応えを感じています。部員には今後も1つ1つの課題に対して、正面から向かい合う姿勢を持ち続けて欲しいと思っています。

そして今春は、第4回のWBCも開催されました。日本は準決勝で惜敗したとはいえ、一次ラウンドから無傷の6連勝を飾るなど、日本の野球のレベルの高さを証明してくれました。さらに、結果だけでなく、日の丸を背負って勝利のために懸命にプレーする日本選手の姿に、見ているこちらにも自然と力が入り、野球の素晴らしさを改めて感じた春でもありました。

また、本校で6年に渡って部長を務めて頂いた川崎先生が佐野松桜高校に異動することとなりました。この場を借りて報告します。川崎先生には春、夏と良い報告をすることで恩返ししたいと思います。

最後に、南部地区予選の相手が、シード校である栃木工業に決まりました。4月8日(土) 9:00プレイボール。栃木市営球場を会場にしての一戦となります。選手も目標が明確になり、モチベーションも高まっています。今後も懸命にプレーする選手に温かいご声援をお願いします。

